

## 別添資料

### 事後アンケート結果

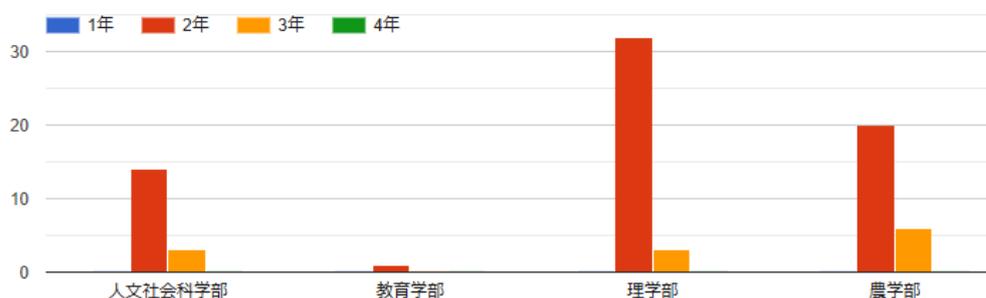
学生とシニアの対話in静岡大学 2024 年度静岡キャンパス学部学生(後期)アンケート

参加者数 84 名 回答数 79 件 (回収率 94%)

#### I 対話会に関するアンケート

先ず、あなた自身について 該当するものをチェックして下さい。

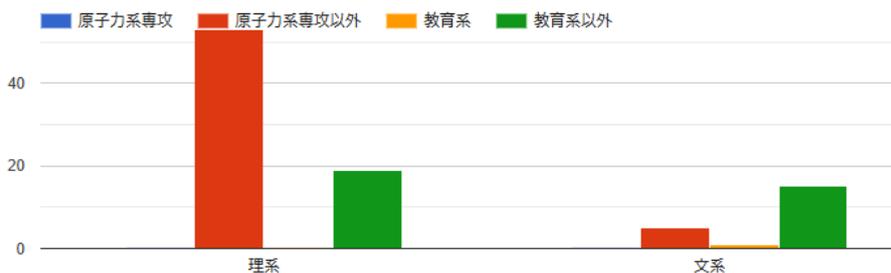
学部学年



#### 1 年 2 年 3 年 4 年

人文社会科学部	0	14	3	0
教育学部	0	1	0	0
理学部	0	32	3	0
農学部	0	20	6	0

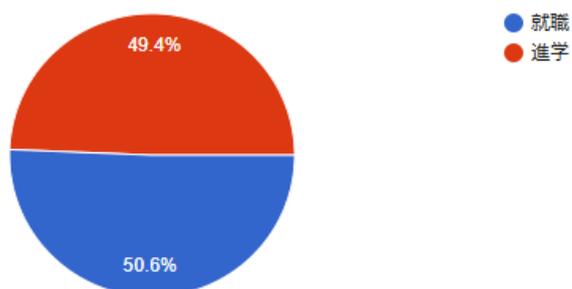
大学の専攻について伺います。該当するものをチェックし、専攻を記入して下さい。 \* 文理統合系の学生は専攻に近い理系または文系のいずれかを選択。



原子力系専攻 原子力系専攻以外 教育系 教育系以外

理系 0	53	0	19
文系 0	5	1	15

進路について伺います。該当するものをチェックし、分野、希望先を記入して下さい。79 件の回答



就職 40

進学 39

分野・希望先(具体名は任意) 63 件の回答

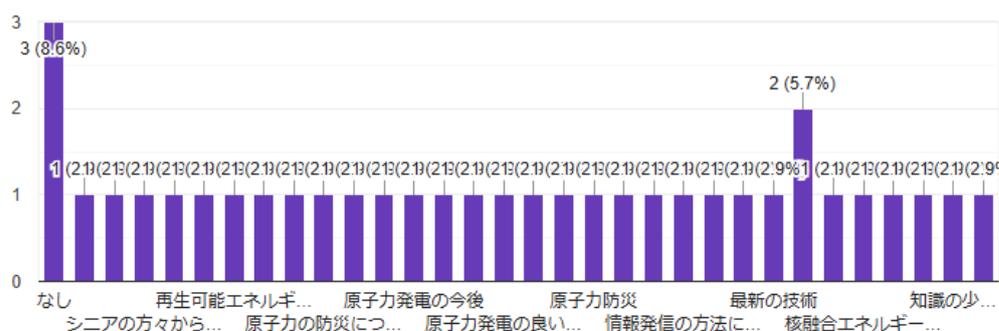
- 公務員
- 食品
- 生化学
- 金融
- 一般企業
- 化学系
- 生物系 古生物系
- エネルギー
- 有機化学、生化学
- 生化学グループの大学院
- 林業
- 未定
- 静岡大学農学部応用生命科学科の大学院
- 微生物
- 環境保全関係
- 待遇のよいところ
- なし

物性物理、エネルギー関連  
経理・金融関係  
生物学に関わる大学院  
農業  
製薬  
エネルギー業界、商社  
地震系防災、放射線系  
メーカー  
環境省  
IT系  
静岡大学大学院  
考え中です。  
地球科学地震系  
食品メーカー  
農学系大学院  
有機化学  
営業  
植物生理学  
福利厚生の良いところ  
香料  
農学系  
IT企業、電力会社  
民間  
物理化学系若しくは有機化学  
昆虫学  
応用生命科学科  
プラズマ  
生物学分野の大学院  
大学院  
銀行、金融、メーカー  
食料生産および生物多様性関連  
まだ決めていない  
数学  
動物系

□ 今回の対話会における講演や対話について伺います。該当するものをチェックして下さい。

1. 講演について伺います。

(1) シニアは対話会を開催する場合に基調講演を行う場合があります。もし講演する場合、聞きたいテーマがありましたら自由に書いてください。35 件の回答



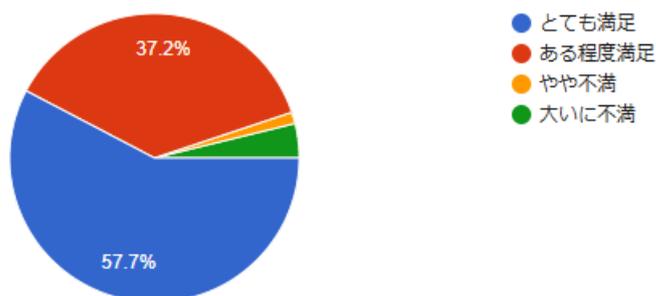
なし	3
エネルギーと環境問題	1
エネルギーセキュリティー	1
シニアの方々から見た原子力発電の安全性について。	1
シニア世代の原子力発電への意識、興味の変化など	1
プラズマ	1
再生可能エネルギーのあり方	1
原子力に対しての倫理的壁	1
原子力に関する国民感情と情報のリテラシー	1
原子力の防災について	1
原子力発電と AI	1
原子力発電のデメリット	1
原子力発電の今後	1
原子力発電の廃棄物について	1
原子力発電の復興の現実性	1
原子力発電の良い点と悪い点、賛成する人と反対する人それぞれの意見について	1

原子力発電の過去と未来について	1
原子力発電所の仕組みと他の発電所との比較	1
原子力防災	1
原発の	1
実際に行われている避難訓練の参加者の年齢層や職業分布など。	1
情報発信の方法について	1
日本のエネルギー対策の現状と今後の方針。具体的にどんな技術(特に ccs)をどう発展させていくのか。	1
日本は戦後 80 年以上が経っているが、戦争を経験している方は少なくなる一方のため、貴重な生のお話を今のうちに聞いてみたいと思う。	1
最新の技術	1
核融合	2
核融合について実際実用できるかどうか	1
核融合エネルギーの現状、原子力発電の展望	1
正しい知識の広げ方	1
特になし	1
知識の少ない素人の聴講者には発電の仕組みより安全性や防災に関する内容の方が関心が高いのではないかと思いました。	1
研究分野と、国からの資金の比率	1

## 2. 対話について伺います。

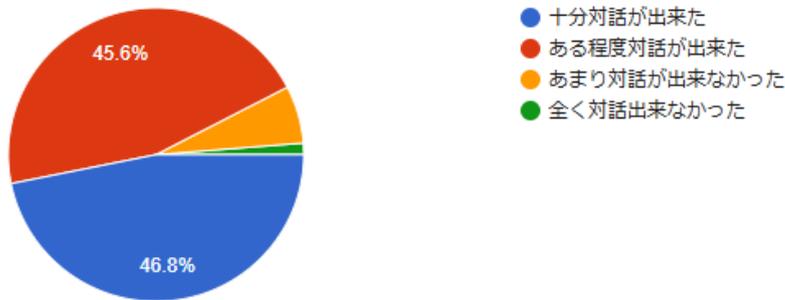
### (1) 対話の内容は満足のいくものでしたか？

78 件の回答



とても満足 45  
 ある程度満足 29  
 やや不満 1  
 大いに不満 3

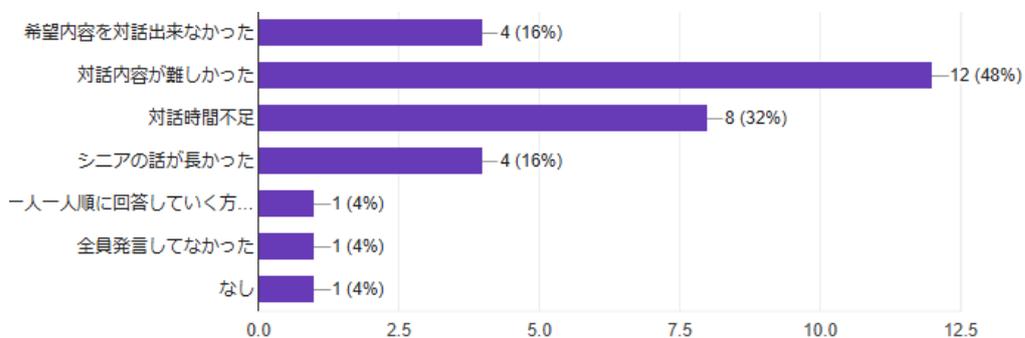
(2) 事前に対話したいと思っていたことは対話出来ましたか？ 79 件の回答



十分対話が出来た 37  
 ある程度対話が出来た 36  
 あまり対話が出来なかった 5  
 全く対話出来なかった 1

(3) やや不満、大いに不満/あまり対話出来なかった、全く対話出来なかった理由は？ (複数回答可)

25 件の回答

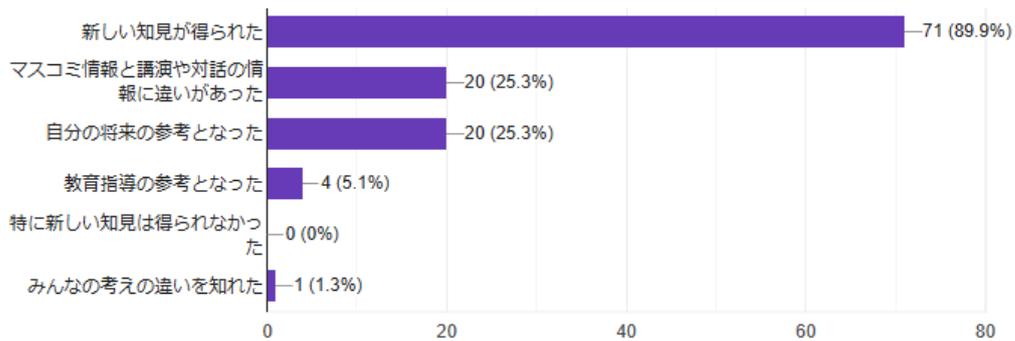


希望内容を対話出来なかった 4  
 対話内容が難しかった 12  
 対話時間不足 8

シニアの話が長かった	4
一人一人順に回答していく方式だったので順番が来るまで発言できない雰囲気があった。	1
全員発言してなかった	1
なし	1

### 3. 今回の講演や対話で得られたことは何ですか？（複数回答可）

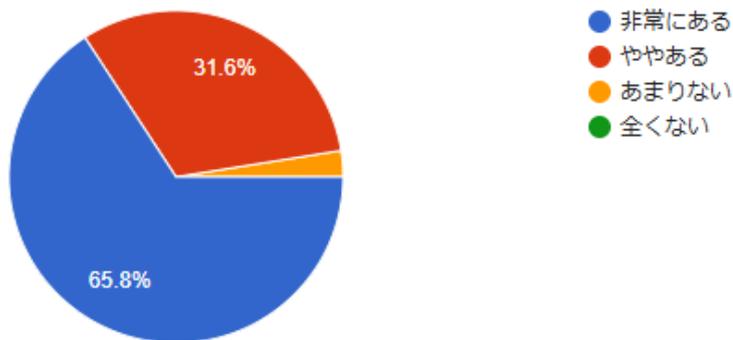
79 件の回答



新しい知見が得られた	71
マスコミ情報と講演や対話の情報に違いがあった	20
自分の将来の参考となった	20
教育指導の参考となった	4
特に新しい知見は得られなかった	0
みんなの考えの違いを知れた	1

### 4. 「学生とシニアの対話」の必要性についてどのように感じますか？

79 件の回答



非常にある 52

ややある 25

あまりない 2

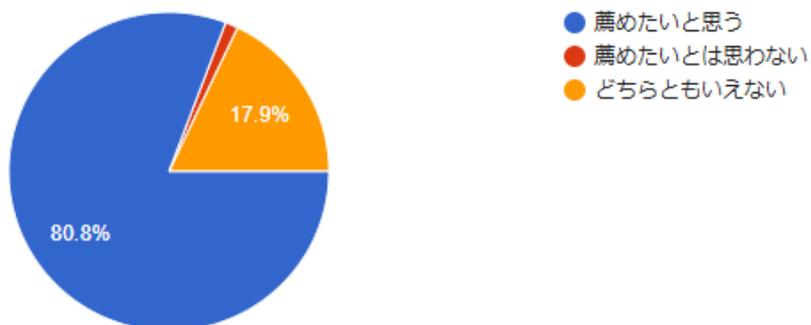
全くない 0

あまりない、全くないの理由は？ 1 件の回答

下の感想欄で説明します

5. 今後、機会があれば友達や後輩に対話会への参加を勧めたいと思いますか？

78 件の回答



薦めたいと思う 63

薦めたいとは思わない 1

どちらともいえない 14

薦めたいとは思わない理由は？ 1 件の回答

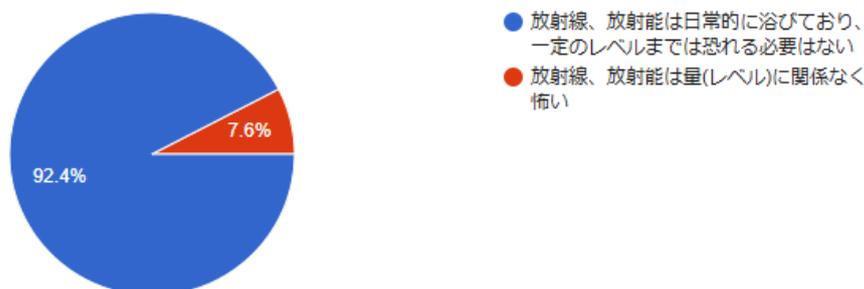
シニアの話が長く、対話とは言えません。シニア側に相手の意見を尊敬を持って受け入れ、自分の意見を乗せるという最低限の姿勢ができていません。一方的な自分語りでした。

## II 放射線・エネルギー・環境に関する意識調査

1. 放射線、放射能に対して伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

(1) 放射線・放射能の危険性について伺います。

79 件の回答



放射線、放射能は日常的に浴びており、一定のレベルまでは恐れる必要はない 73

放射線、放射能は量(レベル)に関係なく怖い

6

(2) 放射線・放射能の生活における有用性について伺います。

79 件の回答



医療関係等で利用されており、生活に有用であることは知っている 78

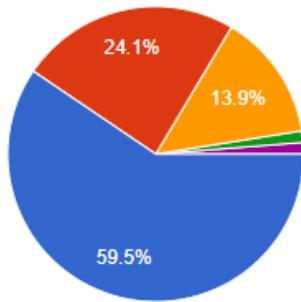
生活に有用であることは知らない

1

2. 電源について伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

(1) 原子力発電について伺います。

79 件の回答

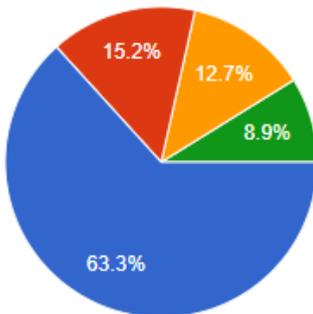


- 必要性を認識しており、再稼働を進めるべき
- 必要性を認識しており、将来に向け、新增設、リプレースを進めるべき
- 必要性を認識しており、2030年目標（原子力発電20～22%）を達成すべき
- 危険だから、早期に削減または撤退すべき
- 分からない

必要性を認識しており、再稼働を進めるべき	47
必要性を認識しており、将来に向け、新增設、リプレースを進めるべき	19
必要性を認識しており、2030年目標（原子力発電20～22%）を達成すべき	11
危険だから、早期に削減または撤退すべき	1
分からない	1

(2) 再エネ発電について伺います。

79 件の回答



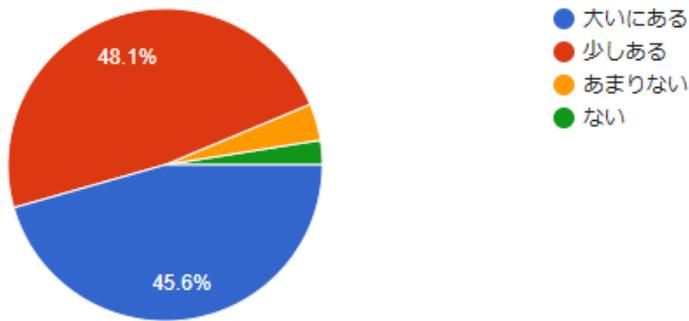
- 環境にやさしい電源であり、利用拡大を進めるべき
- 発電が天候に左右されるので、利用は抑制的にすべき
- 自然環境破壊につながるので、利用は抑制的にすべき
- 分からない

環境にやさしい電源であり、利用拡大を進めるべき	50
発電が天候に左右されるので、利用は抑制的にすべき	12
自然環境破壊につながるので、利用は抑制的にすべき	10
分からない	7

3. カーボンニュートラルとエネルギーについて伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

(1) 地球温暖化や脱炭素社会の実現について関心や興味がありますか？

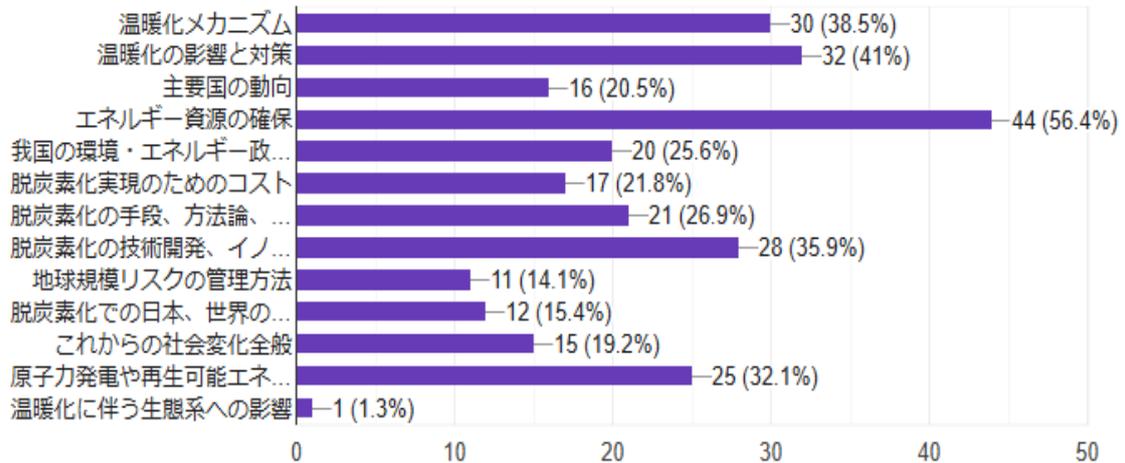
79 件の回答



大いにある 36  
少しある 38  
あまりない 3  
ない 2

(2) 興味や関心があるのはどの項目でしょうか？(複数回答可)

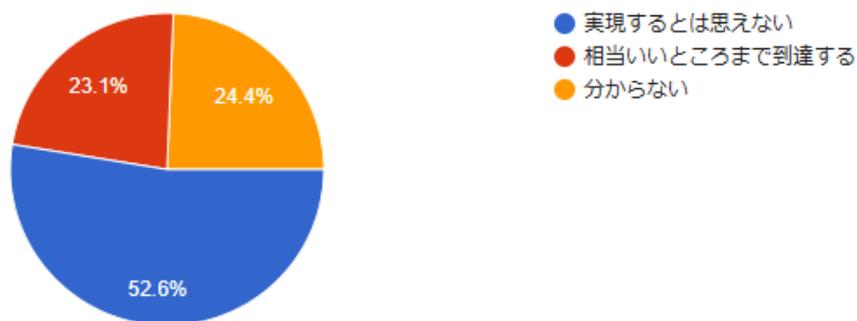
78 件の回答



温暖化メカニズム	30
温暖化の影響と対策	32
主要国の動向	16
エネルギー資源の確保	44
我国の環境・エネルギー政策全般	20
脱炭素化実現のためのコスト	17
脱炭素化の手段、方法論、道筋	21
脱炭素化の技術開発、イノベーション	28
地球規模リスクの管理方法	11
脱炭素化での日本、世界の産業界動向	12
これからの社会変化全般	15
原子力発電や再生可能エネルギーの役割	25
温暖化に伴う生態系への影響	1

(3) 日本の 2050 年脱炭素化社会の実現可能性についての見解を伺います。

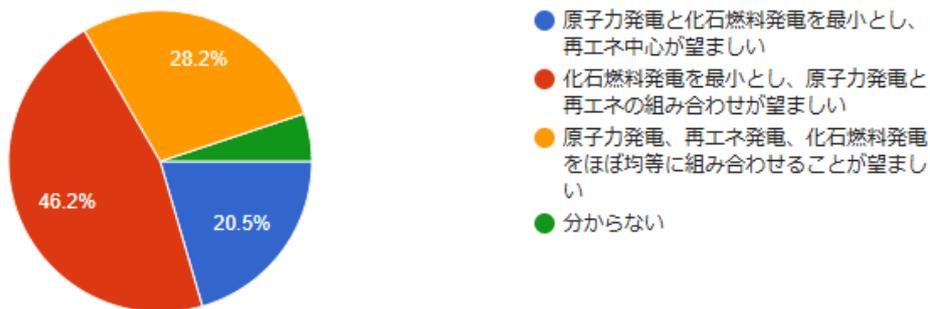
78 件の回答



実現するとは思えない	41
相当いいところまで到達する	18
分からない	19

(4) 脱炭素に向けた電源の在り方について伺います。

78 件の回答

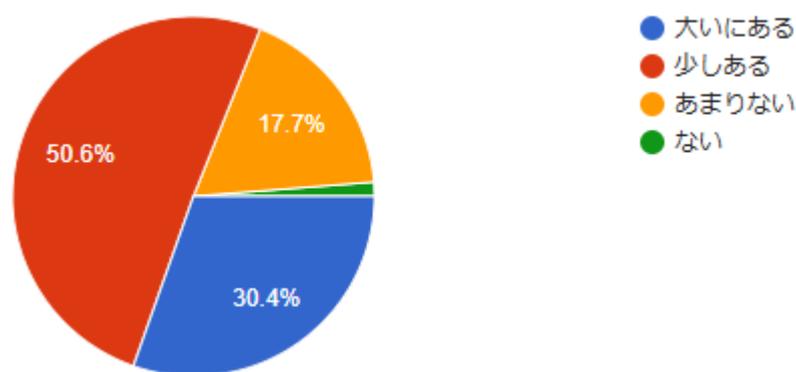


原子力発電と化石燃料発電を最小とし、再エネ中心が望ましい	16
化石燃料発電を最小とし、原子力発電と再エネの組み合わせが望ましい	36
原子力発電、再エネ発電、化石燃料発電をほぼ均等に組み合わせることが望ましい	22
分からない	4

4. 高レベル放射性廃棄物の最終処分について伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

(1) 地層処分について関心や興味がありますか？

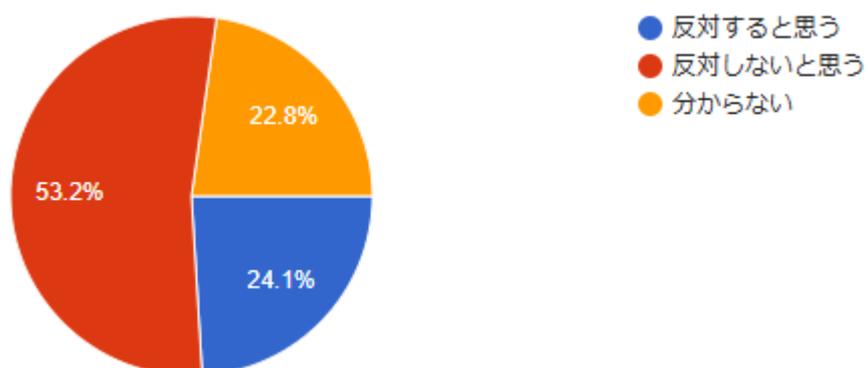
79 件の回答



大いにある	24
少しある	40
あまりない	14
ない	1

(2) あなたの住む地域や周辺地域で地層処分場の計画が起きたらどうしますか？

79 件の回答



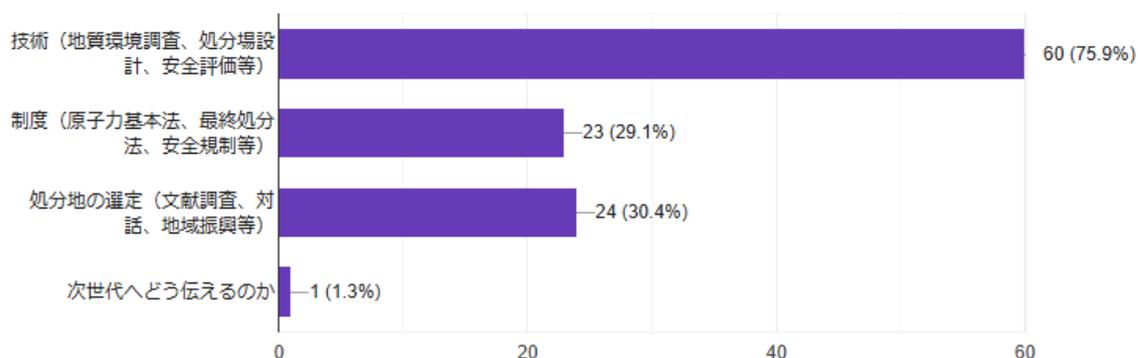
反対すると思う 19

反対しないと思う 42

分からない 18

(3) 地層処分について興味や関心があるのはどの項目でしょうか？（複数回答可）

79 件の回答



技術（地質環境調査、処分場設計、安全評価等） 60

制度（原子力基本法、最終処分法、安全規制等） 23

処分地の選定（文献調査、対話、地域振興等） 24

次世代へどう伝えるのか 1

本企画を通して全体の感想・意見などあれば自由に記載ください 32 件の回答

とても面白かったです

地熱発電、バイオマス発電、核融合発電について、シニアの方が強く否定しているのが印象に残りました。

核融合について学んだが、核融合を実現させていくには莫大な資金が必要だったり、技術的に難しかったりして、まだまだ時間がかかることがわかった。

原子力発電に対する理解が深まりました。自主的に参加出来たので、講義を受けてよかったと思いました。避難方法や、発電所従業員の避難方法、被曝対策など、講義で得られなかった実践的な知識を得られて、より理解が深まりました。

夢のないシニアとのグループだったので核融合発電にしても、再生可能エネルギーにしてもやれ、発電量が少ないだことの、技術的に何年経っても不可能であるだことの、若者の意見の後に反対意見しか言わないことがとても煩わしかったです。夢がない。だれも最初から月に行けるとは考えていませんでした。核分裂の膨大なエネルギーを実用化段階まで制御できるとは誰も思いませんでした。でも成し遂げた。困難にあつたら技術革新をしてそれを乗り越えてきたのが人類の歴史ではないのですか？ 核融合発電のエキスパートでもないのに学生の授業で得た意見を全否定するのはなんだか年をとって、なまじ長年の経験から得た知識があるだけに自分の意見が全てだと信じ保守頑迷に、新しい技術や意見に対して否定的になる典型的なシニアだと感じました。メリットデメリットを考えることも現実的に考えることも大事ですがデメリットだけ大きく捉えて、学生の意見を全て「それは希望的観測だよね」と言って現実主義ぶって意見を一蹴するのはいただけません。学生は萎縮してしまい、誰も進んで意見を言う場ではなくなっていました。持論展開が長いのもあり、対話というよりはシニアの人生の教訓じみた意見をずっときいているようなあまり実りのない授業に感じました。この授業は対話ですよね？相手の意見をつっぱねてばかりで、尊重して受け入れるという討論・意見交換をするにあたっての最低限の姿勢ができておらずとても不快に感じました。シニアなのに。シニアだからこそでしょうか。再生可能エネルギーについても、核融合についても、火力発電についても自分の長い人生経験を基に否定されるので 10 分間の休憩時間で「では、〇〇さんはどうすべきだとお考えですか？」と追加で個人的に質問しましたが、人口を減らした方がいいとか、エネルギーミックスして行くべきとか、一見筋は通っていてみてくれは大層立派ですが、当たり障りのない、誰でも思いつくような意見しかおっしゃっておらずなんだかモヤモヤしました。私はまだ 19 で若いもあり、未来の社会に希望を持っています。この夢のないシニアの方の言う、「希望的観測」でもいいのでその分野の最先端を走っている方の話の方が授業時間を割いてでももっと聞きたいと思えます。その方がワクワクします。

理科の教職関連の講義も取っている身として、学校や教育機関で、原発やエネルギーに関する情報を若い世代に伝えていく必要を感じた。新聞やテレビを見ないが、将来を担う世代にそ

ういった環境問題を認識させ、考えさせるためには自分からそういった情報を探しに行くことはほぼ無いと思うので、上の世代が現状を伝えていくことが大切だと感じた。

実際にその業種で勤務していた方から直接お話を聞けて、とてもいい刺激になった。

エネルギー問題や原子力発電といった話題に対して、他の人がどのような考えを持っているのかを聞く機会が減多にないため、このような意見交換・共有の機会はとても面白かったです。自分たちなりにどうしていくべきかを話し合う場が今後も増えるといいなと感じました  
新しい知見が多く、とても有意義な時間になりました。

講義を聞いて自分だけで考えるのではなく、対話を通じて新たな考え方や自分の考え方の整理ができたため、積極的に対話の機会を設けるべきだと感じた

授業では得られない今現在の動きを聞いたのでとても良かった

企業で働いている/いた方からお話を伺い、それについてもグループで意見交換をすることで、テーマについての理解を深めることができた。他人事ではなく自分ことで捉えることが大事だと実感した

一人一人の疑問や意見に対しフィードバックを適宜おこなってくださったので自分の番以外でも新たな知見が広がり貴重な時間でした。

対話という形の授業はなかなかないため、年の離れた方とお話しをするという経験は貴重であった。専門的な話も聞くことができたため、実りのある会であった。

とても貴重な経験ができました。帰り際にシニアの方とお話する時間も少しですが個人的にいただけでよかったです。もう少し話したいことがあったのですが時間が足りず未消化なところがあるので次からはもっと少人数でも良いと思います。

授業で得た知識を基に、知見を更に深めることができとてもいい時間を過ごすことができました。今後も積極的に興味のある分野について情報を集めてみたいと思います。

原子力防災に詳しい人に現場の話聞いてためになった

話をする大切さや知らない意見を聞くことの重要性を人生の先輩としてアドバイスしていただき、有意義な時間になりました。

エネルギーのことについて色々知れてよかった

疑問点とは違った話し合いにはなったが、それゆえに新しい考え方を知り、大変興味深かった。

周り議論しなければ出なかった視点を獲得する機会になりました。ありがとうございました。

放射能で死ぬことはあまりないことを知った。

理系、文系の生徒の意見や専門の方の意見も聞くことができとても有意義な時間だったと思う。

大学では過去に類を見ない形式の授業であり楽しく受講できました。

原発の安全性は100パーにはできない。その上でリスクとどう向き合うか

原子力・原発そのものの認識について、色々な話を聞くことが出来た。世代間で得ている情報源の差など、興味深いと感じる。

シニアの方に学生の質問に回答していただき、学生同士でも原子力発電のイメージを意見交換することができ、有意義な時間だったと感じました。

こういったイベントには参加したことが無かったが、今回のように強制的ではあったものの参加して良かったと思った。普段意見交換のできない他学部生や年の離れた人たちと話すことができ様々な意見を知ることができた。今までは自ら参加しようと思ったことはないが、今後このようなイベントがあったら検討してみたい。

現実の状況を知る講師の方から、直接意見をお聞きできたのは良い経験だと思う。

原子力発電についての危険性、安全性及び得られる恩恵についての教育・周知を行なっていくこと。そして、それをどのようにして行うかが重要だと考えた。

ご協力ありがとうございました